

テクノカフェ大分 2013(地域コア行事)開催報告

【日時】 6月18日(火) 15:00~19:30

【場所】 大分大学 旦野原キャンパス

- ・講演:産学官連携推進機構セミナー室
- ・ポスター発表:大学院棟 107号室
- ・研究室見学:磁気工学・静電気応用研究室

大分大学工学部では、文部科学省大学間連携共同教育推進事業の地域コア活動の一環として、大学院生の研究成果を広く地元企業の方々に知ってもらうこと、大学院生に企業経営者との意見交換の場を設けることを目的に、大分産業人クラブとの共催で、人材育成産学交流会「テクノカフェ大分 2013 ～地域活性化と若手研究者の飛躍を目指して～」を開催した(参加数:62名(学生数:38名))。

この産学交流会では、最初に大学院生が地域と連携した研究や企業との共同研究などの成果の講演(研究成果発表)を行い、講演に対して実用化や応用等について大分産業人クラブの参加者などから質問や意見を頂いた。続いて企業等関係者の方々に、工学部磁気工学研究室(榎園・戸高研究室)および静電気応用研究室(金澤・市来研究室)の見学・研究紹介を行った。最後に知能応化合同棟(大学院棟)107号室にて、大学院生19名による研究紹介を兼ねたポスター発表を行った。

このポスター発表では、参加の企業等関係者の方々に、スーパー連携大学院の受講生を含む大学院生が日頃の研究成果の説明を熱心に行い、予定終了時間を超えて白熱した意見交換が行われた。また、このポスター発表内容について、企業等関係者の方々からなる審査委員が審査し、優れた発表に対して若手優秀研究者賞(副賞)が授与された。



大分産業人クラブ 太田会長



工学部長 井上先生

講演会での開会の挨拶

【講演会】

- 講演1 拡張現実感に基づく文書閲覧システムとそのユーザインタフェース
- 講演2 永久磁石を用いた磁気ばね・磁気ダンパのハイブリッド制振ユニットの開発
- 講演3 産学官連携によるかぼすと県産はちみつを活用した新規リキュールの開発



講演風景 1



講演風景 2

研究室見学



磁気工学研究室で説明を受ける見学者



静電気応用研究室で説明を受ける見学者

ポスター発表

ポスター発表は18件(19名)が発表し、大分産業人クラブの参加者を中心に採点を行った



ポスター発表会場の様子



参加者からの質問を受ける学生

表彰式・交流会



表彰状と副賞の授与を受ける学生



交流会で意見交換の様子(約40名)